

【JPRSサーバ証明書の種類】

2022年2月1日現在
株式会社イットアップ

ドメイン認証型（DV）と組織認証型（OV）の2種類に、それぞれワイルドカード証明書（※1）を加えた計4種類を提供しております。

	DV証明書		OV証明書	
	通常	ワイルドカード	通常	ワイルドカード
価格	10,900円	43,600円	45,000円	99,600円
複数サーバでの利用	○	○	○	○
ダブルアドレス	○	-	-	-
設定代行	20,000円			
特徴	・即日発行	・即日発行 ・1枚で複数のサブドメインに対応	・組織の法的実在性を認証	・組織の法的実在性を認証 ・1枚で複数のサブドメインに対応
発行までの所要時間（目安）	最短で即日発行		1～2日（最短で即日発行）	
運営者・運営組織の実在証明	— (オンライン審査)		○ (企業情報等による審査)	
マルチドメイン機能	○ ダブルアドレスオプション ※2	—	○ ダブルアドレスオプション ※2	—
有効期間	1年			
複数サーバでのご利用 再発行 ※3 CAAリソースコードの検証 ※4	○			
申請書の制限	・発行するサーバ証明書のドメイン名の登録者と同一である あるいは、登録者の許諾を受けた者であること		・日本国内の組織及び個人事業主であること ・発行するサーバ証明書のドメイン名の登録者と同一である あるいは、登録者の許諾を受けた者であること	

上記は税別金額となります。

※1 ドメイン名の左端のラベルを「*（アスタリスク）」とした証明書で、1枚の証明書で複数のサブドメインに対応できるオプションです。

※2 ドメイン名に「www.」が含まれている、いないに関わらず、同一の証明書を利用することができるオプションです。

※3 有効期間内であれば何度でも無償で再発行できます。ただし、有効期限日の当月は申請できません。サーバ設定費用が別途必要となります。

※4 CAAリソースコードにJPRSサーバ証明書発行サービスを指定する場合、ドメイン名に「jprs.jp」を記載してください。